

# ポリウレタン成形のスペシャリスト ものづくりを支えるプラスチック部品 難成形品などのお悩みを全力で解決

UMエンジニアリング

UMエンジニアリング（厚木市温水、太田豊代表取締役社長、046・248・3147）は、プラスチック射出成形加工、金型製作、関連機器開発設計を行っている。社名の由来は、ウレタンのモールド（成形）とアンダーウオーターカットマシンの設計という2つの事業の名前を取り入れた。材料メーカーに勤めていた太田社長が熱可塑性プラスチックの成形に興味があり独立、現在創業33年を迎える。



働きやすさを追求した新社屋



同社のプラスチック製品の数々

耗性に優れている点。同社で製造した商品は、空圧機器のエアシリンダーが当たる際の衝撃を吸収するダンパーや、耐摩耗性を活かしたローラー部分の音が出ないようにするために使用されている。今は400種類にのぼる製品を年間200万個製造しており、お客様のニーズに応じてさまざまな製品を手がけている。「お客様から図面をいただき、その図面からは現れない部分を解決できるよりよい製品をつくれたときが最高です」と太田社長はものづくりの醍醐味を語る。

昨年7月には、「これからやっていく人たちにいい職場環境を残したい」という社長の想いで、新社屋が完成。居心地のよい新社屋に、従業員の笑顔があふれている。

「時代の移り変わりがあっても永くやっていけるような仕事をする」そう願いを語る太田社長。お客様の問題解決に全力を注ぐ同社へ、製品についてお悩みがあればぜひ一度ご連絡ください。



太田豊社長（中）とご子息、家族経営で支える